

# 令和 4年度 小平市立鈴木小学校 学校評価計画表

**学校教育目標** よく考え やさしく 元気な 鈴木の子 (〇よく考える子…基礎・基本の習得とそれを活用する力を身に付け、根拠を明確に自分の考えをもち、判断し、行動できる子ども  
 〇やさしい子…自他の生命を尊重し、自分も友達も大切にできる子ども 〇元気な子…自己有用感を高め、心身ともに健康で粘り強くやり抜く子ども)

**目指す学校像(ビジョン)**  
 【目指す学校像】 笑顔あふれる学校 共に成長する学校 郷土を愛する学校  
 【目指す児童・生徒像】 主体的に考え判断し自分で進める力・様々な考えを大切にしながらみんなで作る力・他者への感謝の気持ちをもってみんなの笑顔をもたらす力がある児童  
 【目指す教師像】 自己の使命と責任を自覚して学校を開き、教師同士が学び合い、協力し合って職務に励み、子どもと共に成長する教師

**前年度までの学校経営上の成果と課題**  
 成果:コロナ禍の制約が多い中でも児童発案で各学年が今までにないプロジェクトを実施し、自らつくる楽しさや役に立つ喜びを味わった。教員も連携や結束力が高まった。  
 課題:ICT機器導入やコロナ感染者対応・行事の感染対策、支援が必要な児童保護者の対応が増加し、在校時間が増えている。

	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	努力目標(評価基準)	成果目標(評価基準)
学力向上	◎知識・技能の確実な定着	◎基礎・基本の定着	・鈴木タイムで仮名や漢字の読み書きを定着させる。 ・ベーシックタイムで、算数の基礎を身に付けさせる。 ・10分×学年の家庭学習の定着を図る	4 教職員の取組評価平均3.5以上 かつ □家庭学習定着率80%以上 3 教職員の取組評価平均2.5以上 かつ □家庭学習定着率70%以上 2 教職員の取組評価平均2.0以上 かつ □家庭学習定着率60%以上 1 教職員の取組評価平均2.0未満 または □家庭学習定着率60%未満	4 単元終了時テストの平均正答率通過が児童の80%以上 3 単元終了時テストの平均正答率通過が児童の70%以上 2 単元終了時テストの平均正答率通過が児童の60%以上 1 単元終了時テストの平均正答率通過が児童の60%未満
	◎主体的・対話的で深い学びの確立	◎言語環境の整備と言語活動の充実	・個で考える時間と学び合う時間を確保し、多様な表現方法で考えをまとめ、それぞれの考えを活かし深めさせる。 ・朝読書と読書句間を通して本に親しむ習慣を定着させる。	4 教職員の取組評価平均3.5以上 3 教職員の取組評価平均2.5以上 2 教職員の取組評価平均2.0以上 1 教職員の取組評価平均2.0未満	4 児童の自己評価で上記項目の平均3.5以上 3 児童の自己評価で上記項目の平均3.0以上 2 児童の自己評価で上記項目の平均2.5以上 1 児童の自己評価で上記項目の平均2.5未満
		◎学びの質を高める授業改善	・積極的に授業公開を行い、校内・外部の教員と研鑽し、校内に還元する。	4 教職員の取組評価平均3.5以上□研修会実施10回以上 3 教職員の取組評価平均2.5以上□研修会実施8回以上 2 教職員の取組評価平均2.0以上□研修会実施6回以上 1 教職員の取組評価平均2.0未満□研修会実施4回以下	4 児童の自己評価で上記項目の平均3.5以上 3 児童の自己評価で上記項目の平均3.0以上 2 児童の自己評価で上記項目の平均2.5以上 1 児童の自己評価で上記項目の平均2.5未満
健全育成	◎人権教育の推進	◎よく見て感じる感性の醸成	・いつでも誰にでも自分から先に挨拶をできるようにさせる。 ・「いいねさん」カードの取組を推進し良さを認め合う活動を実践する。	4 教職員の取組評価平均3.5以上 3 教職員の取組評価平均2.5以上 2 教職員の取組評価平均2.0以上 1 教職員の取組評価平均2.0未満	4 保護者・地域の評価で上記項目の平均3.5以上 3 保護者・地域の評価で上記項目の平均2.5以上 2 保護者・地域の評価で上記項目の平均2.0以上 1 保護者・地域の評価で上記項目の平均2.0未満
	◎道徳教育の充実	◎課題に気付く感性の醸成	・いじめに関する授業を年3回全学級で実施する。 ・「人との関わり」を重点とし、思いやり、信頼や相互理解の意識を高める学習を実施する。	4 いじめや人と関わる授業の実施総計40回以上 3 いじめや人と関わる授業の実施総計35回以上 2 いじめや人と関わる授業の実施総計30回以上 1 いじめや人と関わる授業の実施総計20回以上	4 児童の自己評価で上記2項目の平均3.5以上 3 児童の自己評価で上記2項目の平均2.5以上 2 児童の自己評価で上記2項目の平均2.0以上 1 児童の自己評価で上記2項目の平均2.0未満
	◎自立の促進	◎集団活動を通じた課題解決力の向上	・たてわり班活動や学級・学年がよりよくなる活動を児童発案で考えて実践する力を育成する。	4 教職員の取組評価平均3.5以上 3 教職員の取組評価平均2.5以上 2 教職員の取組評価平均2.0以上 1 教職員の取組評価平均2.0未満	4 児童の自己評価で上記項目の平均3.5以上 3 児童の自己評価で上記項目の平均3.0以上 2 児童の自己評価で上記項目の平均2.5以上 1 児童の自己評価で上記項目の平均2.5未満
体力向上	◎運動習慣定着と運動への興味関心の向上	◎運動の日常化	・休み時間の外遊びを推奨する。 ・なわとびやマラソン句間を通して継続的に体力向上を推進する。 ・体育集会等で多様な運動にふれ運動する良さを味わわせる。	4 教職員の取組評価平均3.5以上 3 教職員の取組評価平均2.5以上 2 教職員の取組評価平均2.0以上 1 教職員の取組評価平均2.0未満	4 体力テスト8項目中4項目以上で向上している 3 体力テスト8項目中3項目以上で向上している 2 体力テスト8項目中1項目以上で向上している 1 向上が見られない
		◎オリ・パラ教育の推進	・全校朝会や学級指導等でオリ・パラにふれ豊かな国際感覚と障がい者理解を育成する。 ・理念にふれ、自他を尊重する心を育成する。 ・多様な競技を学び、運動の良さを美意識させる。	4 教職員の取組評価平均3.5以上 3 教職員の取組評価平均2.5以上 2 教職員の取組評価平均2.0以上 1 教職員の取組評価平均2.0未満	4 児童の自己評価で上記項目の平均3.5以上 3 児童の自己評価で上記項目の平均2.5以上 2 児童の自己評価で上記項目の平均2.0以上 1 児童の自己評価で上記項目の平均2.0未満
郷土成愛の	◎保護者・地域との連携強化	◎学校教育の情報発信 ◎地域人材や関係機関の活用	・各学年・専科等で学習の様子を毎月HPで紹介する。 ・地域人材や関係機関との連携した学習の全学年で実施する。	4 毎月のホームページ紹介の実施総計60回以上 3 毎月のホームページ紹介の実施総計50回以上 2 毎月のホームページ紹介の実施総計40回以上 1 毎月のホームページ紹介の実施総計39回以下	4 保護者・地域の評価で上記項目の平均3.0以上 3 保護者・地域の評価で上記項目の平均2.5以上 2 保護者・地域の評価で上記項目の平均2.0以上 1 保護者・地域の評価で上記項目の平均2.0未満
業務改善	◎勤務時間と健康管理を意識した働き方推進	◎勤務時間内に効率よく業務を進める意識改革	・会議に効率化、ICTを活用してペーパーレスで情報共有、行事や校務の精選をすすめる。	4 教職員の取組評価平均3.5以上 3 教職員の取組評価平均2.5以上 2 教職員の取組評価平均2.0以上 1 教職員の取組評価平均2.0未満	4 保護者・地域の評価で上記項目の平均3.0以上 3 保護者・地域の評価で上記項目の平均2.5以上 2 保護者・地域の評価で上記項目の平均2.0以上 1 保護者・地域の評価で上記項目の平均2.0未満